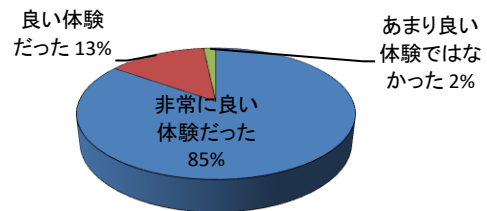


令和7年3月16日執行 千葉県知事選挙・千葉市長選挙 高校生投票事務従事者アンケート結果

Q1 今回の経験は、あなたの人生設計の中で良い体験といえますか？自由に記入してください。

A1	非常に良い体験だった	50人
	良い体験だった	8人
	あまり良い体験ではなかった	1人



<主な意見>

選挙の流れや仕組みを知ることができた。

支える側として選挙に参加することはなかなか体験できないことなので、貴重な機会をいただけて嬉しかった。

投票率の低さを改めて実感することができた。

授業で習っても実感がわかなかったが、従事したことで18歳になったら選挙に行きたいと思った。

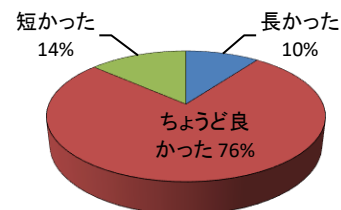
普段の生活では知ることができない選挙の裏側について知れた

目上の人々の価値観や考え方を学んで自分の人生に活かしたいと思った。

社会経験として良い学びを得ることができた。

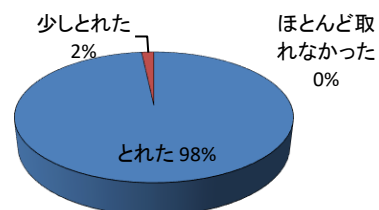
Q2 勤務時間（研修1時間＋設営2時間＋投票事務7時間）の設定はどうでしたか？

A2	長かった	6人
	ちょうど良かった	45人
	短かった	8人



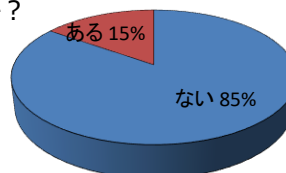
Q3 休憩時間（60分）は十分取れましたか？

A3	とれた	58人
	少しとれた	1人
	ほとんど取れなかった	0人



Q4 投票事務で難しかったこと、困ったことは何かありましたか？

A4	ない	50人
	ある	9人



<主な意見>

寒かったこと。

指示がないときに自分で手伝えることを見つけること。

投票用紙を渡す際に、ボタンの確認やチェックをつけることなどすべて手順通りに進めること

Q5 選挙事務に従事して最も印象に残った出来事はなんですか？自由に記入してください。

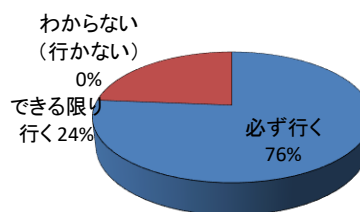
A5	＜主な意見＞
	従事者の方々がとても優しく接してくれたこと。
	選挙に来ていた方たちが「寒いのにお疲れ様」と声をかけて下さったこと。
	若い世代よりも高齢者の方が多く来ていたこと。
	時間帯によって選挙に来る方の年齢層が違ったこと。
	1つでもミスをしたら選挙に大きな影響が出るため気を付けないといけないこと。
	子どもを選挙に連れてくる人が多かったこと。小さいころから選挙に触れるのはよいと思った。
	一番目の投票者の人が投票箱を確認すること。知らなかったので驚いた。
	天候によって投票に来る人が変わると聞き、天候次第で権利を行使しない人がいることが心配になった。
	設営のときに細かいところまで投票者のことを考えて動いていたこと。

Q6 選挙事務に従事して自分のためになったことはありますか？自由に記入してください。

A6	＜主な意見＞
	選挙の仕組みについて、選挙事務の視点から学べた。
	一票の重み・大切さを知れて、自分も選挙に行こうと思った。
	普段、自分から選挙について調べることがないので、興味を持つきっかけになった。
	選挙は難しいイメージがあったが、実際に会場の雰囲気分かり、選挙に行きやすくなった。
	選挙が身近になった。
	アルバイトの経験がなかったため、何ができるのか考えることができ、成長するきっかけになった。
	明るく笑顔で対応するということの大切さがわかった。
	仕事は与えてもらうのではなく、自ら進んでやるものだと思った。
	地域の方とコミュニケーションが取れて、自分の地域について知れた。

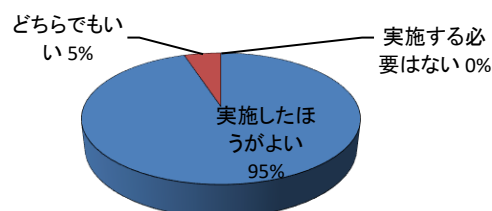
Q7 将来、選挙権をもったら選挙に行きたいと思いますか？

A7	必ず行く	45人
	できる限り行く	14人
	わからない（行かない）	0人



Q8 今後も高校生の投票事務への従事を実施した方がよいと思いますか？

A8	実施したほうがよい	56人
	どちらでもいい	3人
	実施する必要はない	0人



アンケート回答（59人）

千葉市立千葉高等学校、千葉市立稲毛高等学校、敬愛学園高等学校